

本日は横浜中央教会設立 29 周年で、来年 7 月 8 日は 30 周年記念礼拝です。しかし歴史を振り返ってみますと、東京教会の伝道着手は 1978 年 12 月で、本格的な毎週の午後礼拝開始は 1984 年です。ここから数えると今年は伝道開始 33 周年です。毎週の朝夕礼拝が行われるようになったのは 1985 年 4 月 14 日で、これが大会名簿では公的伝道開始日となっています。

小会と企画委員会では 30 周年行事について考えていますが、来週の臨時会員総会では 30 周年記念誌製作のメンバーが発表される予定です。これまでの神様の恵みのみわざを振り返ってみましょう。

前史：1978 年 12/17、東京教会が横浜駅ビルフラワールームを借りて、最初の横浜クリスマス集会を開催。以後月 1 回の集会。

----- 1982/ 3/14 : 月 2 回集会となる。9/26 より会場 = 横浜 YWCA。-----

1984/ 4/ 1 : 毎週の主の日午後礼拝を、午後横浜 YWCA で開催。

1985/ 4/14 : 横浜駅西口の森ビルを賃貸契約。毎週の朝夕礼拝始まる。

1988/ 7/10 : 横浜西口教会設立式

(牧師：鈴木牧雄、長老：新井善夫、中條幸一、宮澤政夫)

1997/ 4/ 6 : 立石章三牧師赴任

1999/ 8/19 : 現在地購入 (56 坪 8347 万円)

9/19 : 古屋を改装して最初の礼拝

2000/ 3/ 5 : 横浜中央教会と改名

2001/ 7/20 : 新会堂完成、献堂式 (総額 3250 万円)

2008/ 1/16 : 牧師館 (マンション) 購入 (2100+諸経費 70+リフォーム 200 万円)
会堂リフォーム

2012/ 9/10 : 隣接地 25 坪購入 (3700+諸経費 160 万円)

2016/11/27 : 増築工事完成、新会堂感謝会 (総計 3057 万円)

以上を計算してみますと、森ビル賃貸料や教会運営費を別にして、不動産関係費用だけでも、私の赴任以来の 20 年間で、2 億 1 千万もかかったわけです。これほどの大事業を、小さな教会が成し遂げることができましたことを神様に感謝したいと思います。もちろん、東京教会を初め中会から、また多くの兄弟姉妹から多額の献金、融資金をいただいたことを忘れてはなりません。